

PIIA Knots
Public Interest Incorporated Association
公益社団法人ノッツ

Knots NEXT 'One World, One Life'

公益社団法人Knotsノッツ・結び目

WEBサイト <http://knots.or.jp>

[今号のメッセージ]

兵庫県森林動物研究センター
森林動物専門員 田口 彰さん

♥ 公益社団法人Knots(結び目)は、「人と(ヒト以外の)動物の幸せな共生」をテーマに主に社会教育事業を行っています。

♥ Knotsが日頃お世話になっております素敵な皆さまから、メッセージを頂くシリーズです。

生物多様性条約に基づく生物多様性国家戦略では、日本における生物多様性の危機のひとつとして、自然に対する人間の働きかけが縮小撤退することによる影響を上げ、警告しています。

具体的には、過疎化や高齢化により、農地や森林の管理に手が回らなくなり、利用されな

国立社会保障・人口問題研究所によれば、日本の人口が2010年をピークとして減少に転じ、2053年には1億人を割り込み、2100年には6千万人を下回るようです。

生物多様性条約に基づく生物多様性国家戦略では、日本における生物多様性の危機のひとつとして、自然に対する人間の働きかけが縮小撤退することによる影響を上げ、警告しています。

ペットや家畜とは違う、人と野生動物との共生のあり方

いまま放置された耕作地や里山林などが、イノシシなど野生動物の生息にとって好ましい

環境となります。そして狩猟者の減少・高齢化で狩猟圧が低下し野生動物が著しく増加分

布拡大することで、深刻な農林業被害や生態系への悪影響が発生しているほか、クマやイノシシにより毎年人身事故が起きています。

山奥にいるとばかり思っていたシカやイノ



市街地の野生のいのしし



キヤベツなどの餌やり



伸びすぎた牙

食べ物がまとまってある、人の生活圏に押し寄せるといのが現実です。

誤った認識のもとに野生動物に餌付けしたり、不用意に近づいたりすると、学習能力に長けた彼らの行動はエスカレートし、市街地に居ついた人を襲うようになり、結果として危険な生き物として処分されてしまいます。

人と野生動物がともに幸せに暮らすためには、適切に距離を置いて見守るといいう、ペットや家畜とは違った接し方が必要です。

シシが人里近くに現れ、さらに畑の作物や庭木を荒らすと、山の食べ物がなくなり、おなかをすかせて現れたと勘違いしがちですが、実は個体数の増えた野生動物が、農作物や生ごみといった高カロリーの